平成３０年度　農学部推薦入試Ｉ

一般推薦

小論文

農学部農業環境工学科

平成２９年１１月２２日（水）実施

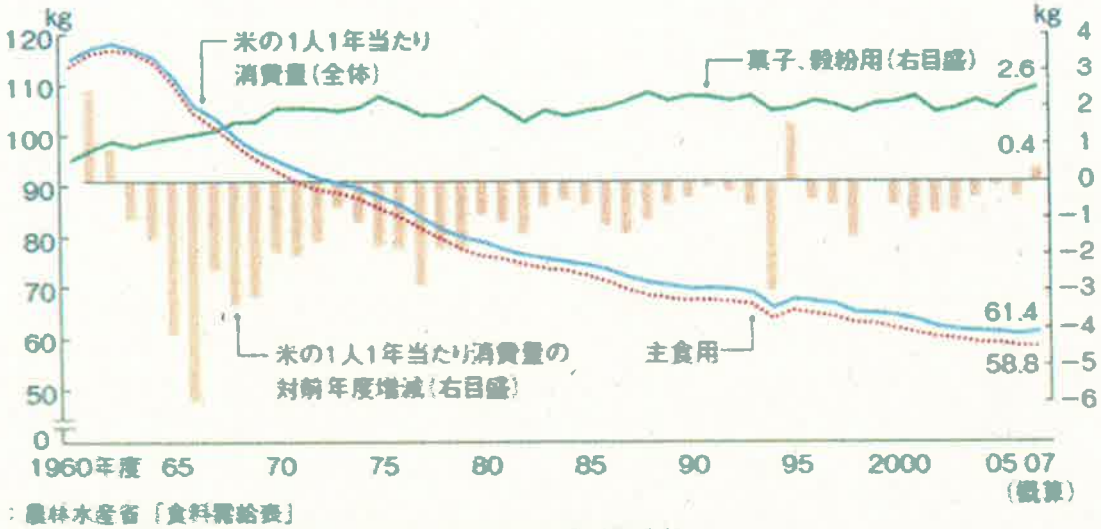
開始前に以下の注意事項をよく読んでおくこと

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
2. 「受験番号」は、解答用紙と下書き用紙の受験番号欄に忘れずに記入すること。
3. 乱丁、落丁、印刷不鮮明の箇所があった場合には、申し出ること。
4. 解答は、必ず解答用紙の所定の解答欄に記入すること。
   所定の欄以外に記入したものは無効である。

平成３０年度　農学部推薦入試Ⅰ　試験問題

小論文・農業環境工学科

問題　このグラフは米の１人１年当たりの消費量（用途別）とその対前年度増減量の推移（精米換算）を表したものです。下記の問いに答えなさい。



資料：農林水産省「食料需給表」
注：国民１人１年当たり消費量は、国民１人１年当たり供給純食料

(農林水産省 HP, http://www.maff.go.jp/j/wpaper/w_maff/h20_h/trend/part1/chap1/t2_02.html, 2017.11)

問１　このグラフから言えることを 200 字以内で説明して下さい。

（解答用紙１に記入）

問２　小麦製品を含めた食料品全般の価格が上昇しています。一方で、米の価格は比較的安定しています。今後の米の需要拡大に向けて、グラフの内容を踏まえて課題を説明し、それに対するあなたの意見を 600 字以内で説明して下さい。

（解答用紙２と３に記入）